

淡水会だより

本部事務局だより(令和5年)

令和5年度会長・副会長会議は4月25日、常任理事会は5月18日に開催され各議案が承認・決議され、6月25日神戸ポートピアホテルにて会員総会・会員懇親会が開催されました。

「会長副会長会議」

会議では、令和5年度淡水会常任理事会における付議事項並びに会員総会・会員懇親会の開催等について審議されました。

「常任理事会」

常任理事会では次の議案が報告・審議され、全て承認・可決されました。

1. 令和4年度事業・決算・監査報告議案報告・審議
2. 役員人事
3. 令和5年度事業計画・予算案

「会員総会・懇親会」

6月25日(日)12:00から定時会員総会・懇親会が神戸ポートピアホテルで開催されました。総会では、次の議案が報告・審議され、全て承認・可決されました。

た。

1. 令和4年度事業報告・決算報告・監査報告
2. 役員改選
3. 令和5年度 事業計画・予算案



懇親会には、國井総一郎兵庫県立大学理事長、高坂誠学長、小川佳宏副理事長、草薙真一副学長、友野哲彦国際商経学部長(博H8)、藤江哲也社会情報科学部長、新澤秀則社会科学部研究科長、城谷美也子神戸商科キャンパス経営部長をご来賓にお迎えしました。

岡村武和淡水会会長の開会挨拶、高坂学長のご挨拶、國井理事長の乾杯ご発声で開宴となりました。



在学中から「淡水会」に慣れ親しんでいただくために、在学生の代表として、村上耀紀学生会会長、寺崎桃杏奈商大祭実行委員会委員長を招待しました。

学部4回から県大2017まで91名と多数ご参加いただきました。(正会員81・特別会員7・学生会員3)

また、遠方支部の東京、東海、岡山、山口、徳島、高松、九州、近隣支部の京都、奈良、大阪、神戸、明石、東播、姫路、計14支部からご参加いただいた



支部代表

きました。

懇親、交流も深まるなか、各支部代表者からのスピーチ、初参加者の一言コメントなどがあり大いに盛り上がりました。終盤は、応援団OBのリードにより県大学歌、高商校歌、商大の全員斉唱で盛り上がり、東京支部長の永井豊副会長の挨拶で閉会となりました。



「学長歓送迎会」

令和5年4月14日(金)18時から神戸三宮「第一楼」において太田勲前学長・高坂誠新学長の歓送迎会が開催されました。太田前学長は、3月31日に任期満了にてご退任され、副学長・学長として13年の長きにわたり大学運営に専心され、そのご功績への謝恩会であります。高坂

新学長は副学長での数々の実績が評価されてのご昇格への祝いの会であります。



岡村淡水会会長の挨拶、太田前学長のご挨拶、高坂新学長のご挨拶と続き、永井淡水会副会長の乾杯音頭で会食となりました。歓談が弾み、あつという間の2時間で閉会となりました。(参加者17名)

【新年会】

令和5年1月22日(日) 10時30分から神戸ポートピアホテルにおいて「淡水会新年会」が開催されました。最初に、昨年10月27日逝去されました池野忠司前会長に全員で黙とうを捧げました。

第一部講演会は、講師である五百旗頭真兵庫県立大学理事長から「激動の世界と日本」をテーマに最近の緊迫した国際

情勢をよみとぎ、我が国のなすべき役割について2時間にも及ぶ熱演をいただきました。

第二部懇親会は、12時30分から五百旗頭理事長、太田勲学長、古川直行副理事長、高坂誠副学長、新澤秀則大学院社会



長のご来賓をお招きし、淡水会会長、副会長、各地支部長、会員が一堂に会し懇親会が開催



五百旗頭理事長



太田学長

されました。懇親会なかば、松本武城明石支部顧問(G13)に「新春太極拳」を披露いただき、また令和2年春、阪急阪神百貨店の社長に就任されました山口俊比古氏(G36)からご挨拶をいただきました。

遠方の東京、東海、山陰、山口、高松、九州の各支部、近隣の京都、奈良、大阪、神戸、明石、姫路、12支部の支部長・代表、ならびに、高尾久徳学生会会長、藏下雅商大祭実行委員会委員長にもご参加をいただきました。

参加者 学部4回から県大2021まで

総計111名

【学位記授与式】

令和5年3月24日(金) 13時より神戸



国際会館こくさいホールにて大学関係者、来賓ご参列のもと、全学式典が挙行されました。(岡村会長参列)

15時から、神戸商科キャンパスの学部・学科毎に卒業生に直接学位記が授与されました。

卒業生…国際商経学部295、社会情報科学部88、経済学部24、経営学部12

学部計 419名
修了生…社会科学研究科38、経済学研究科4、経営学研究科2 大学院計44名
合計 463名

参考…全学卒業生 1,683名(学部1,278 大学院405)

【卒業祝賀会(淡水会会員歓迎会)】

令和5年3月24日(金) 18時からAN Aクラウンプラザホテル神戸にて、卒業

祝賀会実行委員会主催、淡水会、神商会后援のもとに3年振りとなる淡水会員歓迎会が盛大に開催されました。

参加者は、卒業生・教員・淡水会員・大学本部・学生スタッフ総勢約300名になりました。



令和4年度 兵庫県立大学 卒業祝賀会

「学生・学校への支援活動」
本部／神戸商科キャンパスキャリアアセ

「就活活動相談・インターシッピング相談会」(淡水サロン&WEB)や「OB・OG等マツチングイベント」(オンライン開催)など就職活動支援に注力しました。

大学には「兵庫県立大学知の交流シンポジウム2023」への協賛、学術情報館に学術書など166冊の寄贈、先生方には、学術研究著書出版、学会・講演会、海外派遣などの教育・研究活動、国際交流活動に淡水会後援基金から支援金を助成しました。



図書贈呈式

「機関紙『淡水』69号の発行」
会員の皆様方に懐かしさかつ楽しく読んでいただける誌面づくりを目指し取り組んでいます。

今号では、「GBC学生に聞く」「キャリアセンター長に聞く」を特集しました。インタビュールームには、協和株式会社 社野澤重晴(G23) 社長並びにツイッターの井上尊教氏・池田周平氏(2003年入学)に登場いただきました。

OB各位の原稿・取材、写真提供、広告協賛等へのご協力にお礼申し上げます。(発刊部数14,700部)

「広報活動」
淡水会ホームページでは、本部・支部の活動報告や学校・学生の行事等のトピックスをタイムリーに採り上げ発信しています。



淡水会ホームページ

「淡水チラシ」を制作しています。

「淡水サロンの運営」
OB会、各種打合せ、ゼミ活動、セミナー、サテライト教室、OB・OG/学生交流会、就活相談など幅広く活用されています。

しかし、本年度もコロナ禍での運用となり、利用者は、延べ人数880名と激減しました。(学生215名、OB・教員665名)

「支部活動」
令和5年度は、コロナ禍前のようにはほとんどの支部で総会・懇親会・歩こう会・ゴルフ会など活動が開催されました。

これらの行事を通して、支部・本部・大学間のリレーションが深まりました。行事には、初参加者や県大卒業生、大学院修了生に加え女性の参加が目立つようになってきました。

一方、ニューヨーク、ロサンゼルス、ジャカルタの海外3支部につきましては、支部事情により開催できませんでした。



第247回淡水ゴルフ会

令和4年度 決算報告

令和4年度決算についてご報告します。

収入の部

合計額は19,701,457円となり、予算対比436,457円の増加となりました。主な要因は、入学生の会費納入が増加したことと広告協賛収入の増加によるものです。ご参考までに、令和5年3月入学生の会費徴収率は97.3%となりました。

支出の部

合計額は19,446,225円となり、予算対比543,775円の減少となりました。主な要因は、総会・新年会等の再開による経費補助が増加したものの、卒業祝賀会参加者減による費用減や淡水サロン運営費の減少に加え、海外支部からの支部補助金返戻などによるものです。

本年度の収支

この結果、令和4年度の収支差額は255,232円の収入超過となり、次年度繰越額は、52,989,110円となりました。

淡水会 令和4年度 収支決算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

<収入の部>

(単位 円)

科 目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差額	参考事項
会 費	17,860,000	18,074,000	214,000	
内訳				
入 会 金	2,500,000	2,525,000	25,000	505名 (@5千円)
終 身 会 費	15,300,000	15,390,000	90,000	513名 (@30千円)
年 会 費	60,000	159,000	99,000	53名 (@3千円)
配 布 収 入	60,000	30,000	-30,000	名簿5冊 頒布 (@6千円)
淡水サロン利用料	10,000	12,000	2,000	
広 告 料 収 入	1,200,000	1,410,000	210,000	淡水68、69号 広告協賛金
受 取 利 息	85,000	85,731	731	みずほフィナンシャルグループ社債利金他
雑 収 入	50,000	89,726	39,726	寄付金、同窓会徽章、コピー代等
当年度収入合計	19,265,000	19,701,457	436,457	

<支出の部>

科 目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差額	参考事項
卒 業 祝 賀 会 費	2,200,000	1,577,497	-622,503	3/24開催参加人数286名(31.3比-190名)
支 部 補 助 金	1,100,000	793,723	-306,277	ニューヨーク支部返戻預り金236千円
事 業 費	4,200,000	3,950,579	-249,421	
内訳				
淡水サロン運営費	3,400,000	3,131,599	-268,401	常駐⇒兼任体制変更による経費減
補助金・協賛金他	800,000	818,980	18,980	図書寄贈 シンポジウム協賛 講演会 部活支援他
会 議 費	700,000	1,315,695	615,695	総会・懇親会・新年会等補助等
製 作 ・ 発 行 費	3,900,000	3,918,700	18,700	同窓会誌『淡水68号』
印 刷 費	100,000	30,014	-69,986	封筒、ゼロックス、PC等
発 送 費	2,200,000	2,188,348	-11,652	『淡水68号』発送費
通 信 費	150,000	171,465	21,465	はがき、ゆうパック、レターパック等
振 込 手 数 料	40,000	23,712	-16,288	
事 務 管 理 費	4,300,000	4,394,530	94,530	事務費5名(内1名引継)
交 通 費	600,000	658,635	58,635	通勤交通費、支部総会等
慶 弔 費	50,000	35,695	-14,305	慶弔電報等
光 熱 費	100,000	58,630	-41,370	大学水道・光熱費分担金
什 器 備 品 費	100,000	76,464	-23,536	コピー機リース代他
消 耗 品 費	150,000	161,525	11,525	トナー、コピー用紙代他
福 利 厚 生 費	90,000	72,864	-17,136	定期検診
雑 費	10,000	18,149	8,149	
予 備 費	0	0	0	
当年度支出合計	19,990,000	19,446,225	-543,775	
当年度収支差額	-725,000	255,232	980,232	
前年度繰越額	52,733,878	52,733,878	0	
次年度繰越額	52,008,878	52,989,110	980,232	

前年度繰越額(令和4年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
現 金	0	
振 替 貯 金	300,334	郵便局
普 通 預 金	10,433,544	三井住友銀行、みなと銀行
定 期 預 金	12,000,000	三井住友銀行
公 社 債	30,000,000	大和証券グループ本社、みずほフィナンシャルG、兵庫県債
合 計	52,733,878	

次年度繰越額(令和5年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
現 金	0	
振 替 貯 金	368,866	郵便局
普 通 預 金	10,620,244	三井住友銀行、みなと銀行
定 期 預 金	12,000,000	三井住友銀行
公 社 債	30,000,000	大和証券グループ本社、みずほフィナンシャルG、兵庫県債
合 計	52,989,110	

監 査 報 告 書

令和4年度の関係書類および証憑書類を
監査し、その適正であることを認めます。

令和5年4月8日

淡 水 会

監 事 岡本俊二

監 事 黒川智哉

淡水会特別会計（淡水会後援基金）

令和4年度収支決算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

令和5年3月31日
(単位 円)

科目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差額	参考事項
収入の部				
(1) 果実				
有価証券利息	1,230,000	1,238,096	8,096	公社債
銀行預金利息	10	10	0	
(2) 淡水サロン	1,800,000	1,800,000	0	淡水会3ヶ月450千円(4回)
(3) 雑収入	0	59,401	59,401	前期助成金一部返金
当年度収入合計	3,030,010	3,097,507	67,497	
支出の部				
(1) 事業費				
助成金	4,000,000	1,780,000	-2,220,000	7件助成
(2) 管理費				
会議費	20,000	0	-20,000	
事務費	144,000	144,000	0	事務管理費
租税公課	426,500	437,300	10,800	淡水サロン固定資産税
修繕費・什器備品	50,000	0	-50,000	
光熱費・雑費	50,000	8,389	-41,611	光熱費分担金
(3) 予備費	0	0	0	
当年度支出合計	4,690,500	2,369,689	-2,320,811	
当年度収支差額	-1,660,490	727,818	2,388,308	
前年度繰越額	148,129,899	148,129,899	0	
次年度繰越額	146,469,409	148,857,717	2,388,308	

繰越額

科目	令和4年度予算額 (令和5年3月31日)	令和4年度決算額 (令和5年3月31日)	差額	参考事項
普通預金	5,964,528	7,632,781		三井住友
普通預金(助成金口)	0	720,000		三井住友(助成金繰越額)
積立預金(修繕積立金)	750,000	750,055		三井住友(サロン修繕積立金)
小計	6,714,528	9,102,836	2,388,308	
有価証券等	簿価	簿価		
公社債	139,754,881	139,754,881		額面141百万円(国債、地方債、社債)
小計	139,754,881	139,754,881	0	
合計	146,469,409	148,857,717		
固定資産				神戸市中央区八幡通り4丁目2-12
土地	22,506,800	22,506,800		フラワーロード第3ビルの6階部分
建物	26,233,800	26,233,800		土地:157.9㎡(登記簿)11881/111567 建物:108.78㎡(登記簿)
小計	48,740,600	48,740,600	0	
総計	195,210,009	197,598,317	2,388,308	

淡水会
令和5年度 収支予算書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

＜収入の部＞

(単位 円)

科 目	令和4年度決算額	令和5年度予算額	差額	参考事項
会 費	18,074,000	17,950,000	-124,000	
内訳 入 会 金	2,525,000	2,500,000	-25,000	入学見込数500名×5千円
終 身 会 費	15,390,000	15,300,000	-90,000	500名×30千円=15,000千円 未納者10名=300千円
年 会 費	159,000	150,000	-9,000	未納者納付50名 (@3千円)
配 布 収 入	30,000	30,000	0	名簿5冊 頒布 (@6千円)
淡水サロン利用料	12,000	10,000	-2,000	
広 告 料 収 入	1,410,000	1,200,000	-210,000	淡水69・70号 広告協賛金
受 取 利 息	85,731	50,000	-35,731	大和証券社債償還
雑 収 入	89,726	50,000	-39,726	寄付等
当年度収入合計	19,701,457	19,290,000	-411,457	

＜支出の部＞

科 目	令和4年度決算額	令和5年度予算額	差額	参考事項
卒 業 祝 賀 会 費	1,577,497	2,200,000	622,503	令和5年度3月卒業祝賀会(参加者増)
支 部 補 助 金	793,723	1,100,000	306,277	前年度はニューヨーク支部返戻金有
事 業 費	3,950,579	4,000,000	49,421	
内訳 淡水サロン運営費	3,131,599	3,200,000	68,401	
補助金・協賛金他	818,980	800,000	-18,980	図書寄贈、シンポジウム協賛、部活支援他
会 議 費	1,315,695	1,400,000	84,305	総会・懇親会、新年会等補助他
製 作 ・ 発 行 費	3,918,700	5,250,000	1,331,300	同窓会誌『淡水69号』頁数増加
印 刷 費	30,014	50,000	19,986	封筒、ゼロックス、PC等
発 送 費	2,188,348	2,600,000	411,652	『淡水69号』発送費重量増
通 信 費	171,465	170,000	-1,465	
振 込 手 数 料	23,712	30,000	6,288	
事 務 管 理 費	4,394,530	4,400,000	5,470	事務費4名
交 通 費	658,635	850,000	191,365	通勤・支部行事
慶 弔 費	35,695	100,000	64,305	慶弔電報等
光 熱 費	58,630	70,000	11,370	大学水道・光熱費分担金
什 器 備 品 費	76,464	80,000	3,536	コピー機リース代他
消 耗 品 費	161,525	160,000	-1,525	
福 利 厚 生 費	72,864	80,000	7,136	定期検診
雑 費	18,149	20,000	1,851	
予 備 費	0	0	0	
当年度支出合計	19,446,225	22,560,000	3,113,775	
当年度収支差額	255,232	-3,270,000	-3,525,232	
前年度繰越額	52,733,878	52,989,110	255,232	
次年度繰越額	52,989,110	49,719,110	-3,270,000	

淡水会特別会計（淡水会後援基金）

令和5年度収支予算書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

令和5年4月1日
(単位 円)

科 目	令和4年度決算額	令和5年度予算額	差額	参 考 事 項
収入の部				
(1) 果 実				
有価証券利息	1,238,096	1,238,000	-96	公社債
銀行預金利息	10	10	0	
(2) 淡水サロン	1,800,000	1,800,000	0	淡水会3ヶ月450千円（4回）
(3) 雑収入	59,401	0		
当年度収入合計	3,097,507	3,038,010	-59,497	
支出の部				
(1) 事業費				
助 成 金	1,780,000	3,220,000	1,440,000	当期2,500千円＋繰越720千円
(2) 管理費				
会 議 費	0	20,000	20,000	基金管理運用委員会
事 務 費	144,000	144,000	0	事務管理費
租 税 公 課	437,300	437,000	-300	
修繕費・什器備品	0	50,000	50,000	
光熱費・雑費	8,389	10,000	1,611	本部事務局光熱費分担金他
(3) 予備費	0	0	0	
当年度支出合計	2,369,689	3,881,000	1,511,311	
当年度収支差額	727,818	-842,990	-1,570,808	
前年度繰越額	148,129,899	148,857,717	727,818	
次年度繰越額	148,857,717	148,014,727	-842,990	

繰越財産

科 目	令和4年度決算額 (令和5年3月31日)	令和5年度予算額 (令和6年3月31日)	差額	参 考 事 項
普通預金	7,632,781	7,359,846		三井住友
普通預金（助成金口）	720,000	0		三井住友（助成金繰越額）
積立預金（修繕積立金）	750,055	900,000		三井住友（サロン修繕積立金）
小 計	9,102,836	8,259,846	-842,990	
有価証券等	簿価	簿価		
公社債	139,754,881	139,754,881		額面141百万円（国債、社債）
小 計	139,754,881	139,754,881	0	
合 計	148,857,717	148,014,727	-842,990	
固定資産				神戸市中央区八幡通り4丁目2-12
土地	22,506,800	22,506,800		フラワーロード第3ビルの6階部分
建物	26,233,800	26,233,800		土地：157.9㎡（登記簿）11881/111567 建物：108.78㎡（登記簿）
小 計	48,740,600	48,740,600		
総 計	197,598,317	196,755,327	-842,990	

令和5年度 淡水会本部役員

令和5年6月25日

役職名	氏名	卒回	本部	支部	淡水	名簿	事業	後援基金	備考
会長	岡村 武和	G27					◎	◎	
副会長	永井 豊	G18		○			○	○	東京支部長
	志儀 英昭	G21		○			○	○	神戸支部長
	高尾 光俊	G22	○		◎	◎	○	○	「淡水」担当
	森田 昌子	G25	○				○	○	本部担当
	小野 博幸	G36	◎				○		本部担当
監事	岡本 俊二	G30					○	○	公認会計士
	黒川 智哉	G42					○	○	公認会計士
常任理事	木下 紘一	G16					○		
	飯田 久夫	G21						○	事務局長
	平田 紀男	G22					○		
	金田 友三郎	G24					○		
	柴崎 義幸	G27	○	○			○		淡水資料室担当
	高嶋 順滋	G28			○				『淡水』編集長
	初村 一郎	G30					○		
	木村 真也	G30	○				○		
	中村 有延	G32					○		
	石井 武志	G34	○				○		
	加藤 久雄	G35					○		
	大西 雅之	G37		○					姫路支部長
	木村 幸二	G38		○					大阪支部長
	杉本 靖	G41			○		○		
	青松 英俊	G43					○		
	三宅 直	G45					○		
	井原 和夫	G45		○					
	森 大介	G45			○		○		
	林 栄志	G47					○		
	坪田 祐佳	G47			○				
	山本 邦人	G48					○		
	稲垣 圭子	G49					○		
	中内 真人	G50			○				
	遠藤 大生	HK2008					○		
	高田 康平	HK2017			○				
	萩原 弘子	G30					○		母校
	山口 隆英	博H7	○				○		母校
	友野 哲彦	博H8	○			○	○		母校
	三崎 秀央	博H11					○		母校
	古隅 弘樹	博H13	○			○	○		母校
	田中 隆	博H19			○				母校
相談役	瀧川 博司	G6							

注 ◎は長 ○は委員

淡水会規約

令和3年4月1日改定

第1章 総 則

第1条 本会は淡水会と称する。

第2条 本会は会員相互の交誼を篤くして、母校の発展に資し、併せて社会に貢献することを以って、その目的とする。

第3条 本会は神戸商科キャンパス（神戸市西区学園西町8-2-1）に本部を置き、地域支部並びに職域支部を置く。

第2章 会 員

第4条 本会は正会員、特別会員、名誉会員及び学生会員を以って組織する。

第5条 次に掲げる資格をもつ者を以って正会員とする。

1. 兵庫県立神戸高等商業学校、兵庫県立神戸経済専門学校、神戸商科大学並びに兵庫県立大学経済学部、経営学部、国際商経学部及び社会情報科学部を卒業した者
神戸商科大学大学院の課程を修了又は単位取得退学した者
兵庫県立大学大学院経済学研究科、経営学研究科、会計研究科、経営研究科及び社会科学研究科を修了又は単位取得退学した者
2. 兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科及び情報科学研究科を修了又は単位取得退学した者で入会を希望する者
3. 前記各校に在学した者で、会員総会が承認した者

第6条 次に掲げる資格をもつ者を以って特別会員とする。

1. 神戸商科大学又は兵庫県立大学神戸商科キャンパスの教職にある者若しくは教職にあった者
2. 兵庫県立大学の副理事長の職にある者
3. 兵庫県立大学神戸商科キャンパスの経営部長の職にある者

第7条 母校及び本会に特別の関係にある者で、会員総会が推薦した者を以って名誉会員とする。

第8条 次に掲げる資格を有し、入会金及び終身会費を納入した者を以って学生会員とする。

1. 兵庫県立大学経済学部、経営学部、国際商経学部及び社会情報科学部の在学生
2. 兵庫県立大学大学院経済学研究科、経営学研究科、会計研究科、経営研究科、社会科学研究科及び情報科学研究科の在学生

第9条 本会会員で、本会規約又は会員総会の決議に違反し、若しくは本会の体面を汚す行為をした者は、常任理事会の決議により除名することができる。

第3章 役員・事務局

第10条 本会に次の本部役員を置く。

1. 会 長 1名
2. 副 会 長 7名以内
3. 監 事 2名
4. 常任理事 若干名
5. 理 事 若干名（各地域支部 正・副支部長は、理事を兼ねるものとする。）

第11条 本部役員の任務は次の通りである。

1. 会長は本会を代表し、会務を統理する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはこれに代わる。
3. 監事は会務及び会計を監査する。
4. 会長、副会長、監事及び常任理事を以って常任理事会を組織し、会務を分担処理する。
5. 理事は会員総会に出席し、会務を審議決定する。

6. 各地域支部長は常任理事会に出席し、意見を述べることができる。

第12条 会長、副会長、監事、常任理事は常任理事会において選出し、会員総会において承認を受けるものとする。

第13条 役員任期は2年間とする。ただし、重任を妨げない。

任期中に欠員を生じた場合又は増員を必要とするときは、会員総会の決議により補充又は増員する。その任期は次期役員改選の時までとする。

第14条 本会には必要に応じて名誉会長（終身、1名）、顧問及び相談役を若干名置くことができる。名誉会長は会長経験者で、本会に特に功労があった者、顧問は名誉会員及び特別会員中より、相談役は正会員で本会に功労のあった者の中より、それぞれ常任理事会において決定し、会員総会に報告する。

名誉会長、顧問及び相談役は常任理事会に出席し、意見を述べるができる。

第15条 本会の事務を処理するため、本部に事務局を設け、事務局長その他の職員を置く。

事務局長その他の職員は会長が任命し、事務局長は事務全般を管掌する。

第4章 支 部

第16条 本会は原則として会員30名以上在住、在勤する地域に地域支部を、また原則として会員5名以上在勤する職場に職域支部を置く。

第17条 支部の規約は本規約に準じて各支部ごとに定める。

第18条 支部は毎年、会員の動静及び支部運営の状況を本部に報告するものとする。

第5章 会 議

第19条 会員総会は必要に応じて常任理事会の決議に基づいて、会長が招集する。

第20条 会員総会においては、役員承認、予算、規約の変更、その他重要事項を審議する。

会員総会を通常会員総会及び臨時会員総会に分ける。

通常会員総会は毎年1回、臨時会員総会は必要があるとき会長が招集する。

第21条 常任理事会は必要があるとき会長が招集する。

第22条 会員総会の決議は出席者の過半数を以てする。

常任理事会の決議は出席常任理事（会長・副会長・監事を含む。）の過半数を以てする。

可否同数のときは議長が決するところによる。ただし、会員総会において規約を変更しようとするときは出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

第23条 会員総会及び常任理事会の議長は会長が当たる。

第6章 会 計

第24条 本会の経費は、入会金、終身会費、寄付金その他の収入を以て充てる。

1. 入会金は、5,000円とする。

2. 終身会費は、30,000円とする。

3. 平成19年度以前において、終身会費未納入者の年会費は3,000円とする。

第25条 既納の入会金及び終身会費は、原則として返却しない。

第26条 本会の収支決算は会員総会において報告しなければならない。

第27条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

付 則

本淡水会規約は、昭和7年7月21日に施行

「淡水会員名簿」

淡水会事務局よりお知らせ

1. 会員名簿の休刊

近時、個人情報保護の厳格化を背景に名簿悪用や処分時の個人情報流出リスク等への対応が喫緊の課題となっています。「淡水会員名簿」は、原則4～5年毎のサイクルで制作し、直近は平成25年12月に発刊しましたが、このような事情や他大学同窓会の廃止動向等も勘案し現形態での名簿発刊は行わないことになりました。

これに伴い、会員間での連絡の不便さを軽減すべく、次の通り対応します。

- ・会員データベースは、現行どおり随時更新します。
- ・同期会、クラブOB会、ゼミOB会、職域OB会などの案内状作成ニーズや在学生の就職活動ニーズなどについては、同窓会活動の推進に資する情報提供承諾を前提として、リクエストに応じ個別・ケース毎に情報提供します。
- ・県大卒業生正会員5名以上在籍企業の勤務先別名簿を作成しました。事務局にて閲覧できます。

2. 平成25年最終版「淡水会員名簿」については、引続き頒布しています。ご希望の方は、淡水会事務局までご連絡下さい。

頒価6,000円（終身会費納入済の淡水会員に限ります）

3. 卒業年次順に、氏名、出身高校、勤務先（部署名及び役職）、勤務先所在地と電話番号、現住所と電話番号、淡水会規約等掲載しています。



淡水会個人情報保護について

淡水会は、個人情報保護法の主旨に則り、同窓会活動の推進を図る目的のために保有する会員の個人情報について適切な管理を行うこととする。
(淡水会個人情報保護規定)

「淡水会ホームページ」



<https://www.tansuikai-jimukyoku.org/>

淡水会は、兵庫県立神戸高等商業学校・兵庫県立神戸経済専門学校・神戸商科大学・兵庫県立大学（神戸商科キャンパス）の同窓会です。

1932年（昭和7年）、第1回卒業生により設立されました。母校が、眼下に明石海峡を隔て、淡路島を臨む風光明媚な垂水高丸丘に所在したこと、故事（荘子「君子之交、淡若水」）にある「君子の交わり淡きこと水の如し」とを重ね命名されました。

「淡水会資料展示室」



平成21年6月「兵庫県立神戸高等商業学校創立80周年」記念行事の一環として、淡水会員の皆様から学校にかかる歴史的な資料をご提供いただき展示会を開催しました。

これらの資料は神戸商科キャンパス内 大学会館別館2階「淡水会資料展示室」において常設展示しております。是非、お立ち寄りください。

淡水会事務局にご連絡いただければご案内いたします。



「淡水サロン」

淡水サロンは、同窓生・学生・教職員の皆様が、OB会（ゼミ・クラブ・同期会など）、淡水会員が主催するセミナー、現役学生のゼミ・就職活動、サテライト授業などで利用できる場として神戸三宮に設置しています。（事前予約制）

開館時間 月曜日～金曜日 11:00～17:00

休館日 土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始 等
（貸切、臨時休館など使えない場合もあります）



サロンの詳細

予約・申し込み・問い合わせは 淡水サロンまで（不在の場合は、淡水会事務局に転送されます）

電話：078-221-0080 E-mail：tansui@gk.u-hyogo.ac.jp

地図



所在地 〒651-0085 神戸市中央区八幡通4丁目2-12
フラワーロード第3ビル6F
電話：078-221-0080 FAX：078-862-6732



「淡水サロン」入口